

令和5年3月22日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム ひなたぼっこ・向横田

施設種類：認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和5年3月22日（水）

開催場所：ひなたぼっこ・向横田

出席者

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	0人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			5人

【行政からの連絡事項】

- ・人事異動がありました。私は変わりないのでよろしくお願いします。

ホームの近況・取り組み（令和5年2月21日～令和5年2月22日）

【入居者状況】

- ・ 入居者 8名（男性 1名 女性 7名）
- ・ 入退去 退居あり 入居あり
- ・ 平均年齢 85.4歳
- ・ 平均介護度 2（要支援2-1名 介護度1-4名 介護度2-2名
介護度3-1名 介護度5-1名）
- ・ 入院 なし

【活動状況】

調理、洗濯干し、洗濯たたみ、新聞折り、居間掃除、居室掃除、廊下掃除、食器洗い、モップがけ、ドライブ、（益田市内）、塗り絵、歌（嚙下体操）、早口言葉、シート交換、パズル、散歩、マッサージ、テレビ体操、お盆拭き、足上げ運動、ゴミ捨て、ひな祭り会、牛乳パック切り、束ねる、生け花、花の水替え、袋たたみ、落し紙折り、台拭き、読書、計算問題、ネーム貼り、ハンドクリップ、スクワット、家族様と電話で交流、新聞折り、新聞ゴミ箱折り、紙ちぎり、廊下往復、指体操、ラジオ体操、畑仕事、段ボールくくり、荷物運び、メモ帳作り、盆拭き、口腔体操、肩もみ、動画視聴、布団干し、取り込み、布切り、布たたみ、縫い物、日光浴、ボール投げ、電話、文字書き、包装紙たたみ、窓閉め、ペーパーたたみ、利用者様同士の団らん、お経、カーテン閉め、じゃんけん、テレビ鑑賞（WBC、甲子園、歌番組）

家族・地域との関わり

- ・ 地域行事に未だ参加出来ていないが、散歩等で挨拶交わす。
- ・ 家族様から野菜を頂く。
- ・ 電話でのやりとりを行う。
- ・ 地域の方からわかめをいただく

教育他

* 研修 (内部) なし

* 研修 (外部) リーダーの役割

3月16日 2名参加

・ヒヤリ・ハット 事故報告

事故 1 件 爪切り時の出血 受診無し

その他

「マスク着用について」

ホームより

- ・ マスク対応はホームとしては継続をおこなっていく。

市より

- ・ 他のデイサービスでも職員、利用者とも着用されていた。

ホームより

- ・ 4月より、面会は15分程度、2名程度、換気できる場所、マスク着用、検温の五項目がそろえば行う方向で。

「散歩について」

市より

- ・ 軽度の方が入居され、散歩に出られる人が増えましたか？また、距離も遠くまで？

ホームより

- ・ 天気が良ければ午前、午後と出たり、40分以上かけて歩かれる方もいます。散歩に出ると近所の方と話をする機会もあり、ありがたい。入居者のストレスにならないよう、コロナ緩和に応じ外出の機会も増やしていきたい。

市より

- ・ テレビのWBCを観たとありますが、入居者の方も盛り上がったのですか？

ホームより

- ・ 利用者の方の方が関心があり、一緒に見て喜びを共感したりしました。

有識者より

- ・ 自治会の役員会で今年度の総会をするか検討したところ、半数以上が65歳以上になるのでコロナもまだ収まっていないので中止。

市より

- 事故件数が他の施設に比べ少ないと感じています。職員間の雰囲気も良く連携がとれているからでしょうね。

ホームより

- 利用者様の状態を常に職員間で気軽に報告・共有する事を行い、利用者にあった対応をすることで転倒等事故にならないよう気を配っています。